

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌新琴似校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指定基準上、問題の無いスペースが確保されています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準上、問題ない職員数が配置されています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所内は段差のない作りになっていますが出入口の狭さなど、改善の必要な箇所はあります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			新しい個別支援計画を作成する際は、スタッフ全員で意見交換を行っております
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			イベント終了には、アンケートを実施し、事業所内評価も実施しています。皆様にお答えいただいた内容を集計した後は、より良い環境づくりに役立てていきます
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			集計結果は、クラゼミHP内に記載、公開致します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は、現在行われておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全体会議や事例検討会を定期的に実施し、スキル及び知識の幅を広げています
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用開始に際し、必ずご意向やお求めになっていることをお尋ねし、個別支援計画に反映させるようにしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			お子さん別に SDQ ファイル作成や、NC プログラムの導入を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			イベント等も皆で話し合いの上で計画し、協力して行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			療育内容で良いものがあれば、積極的に職員間で紹介しあい、イベントも療育も飽きか来ない様に注意しています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みには宿題を中心に行い、テスト前にはテスト範囲を中心にサポートする等、児童や行事に合わせた支援をしています
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		イベント時には小集団の活動も大切にしているが、基本的には個別支援がメインになっている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			気になることは朝礼で確認し情報共有しています。足りない時は運営会議を行っています
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			すぐにスタッフ全員の共有が出来ない事もありますが、スタッフと児発管との間で共有は必ず行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			担当指導員が、その日の活動を必ず指導報告書にまとめています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月、定期的モニタリング会議を行い、支援計画の見直しを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			イベントを行ったり活動にもメリハリを持たせ、個々に合った適切な支援計画を立て、実行する事を心がけています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管と共に、担当指導員も同席出来る様にしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者の意向や、必要性に応じて連絡を取り合い、連携会議にも参加している。 また、本校では送迎は行っていません。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		本校には医療ケアが必要なお子さんは通所しておりません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	-	-	-	開校初年度の為、まだ就学を迎えたお子さんはおりませんが、現在も幼稚園や保育所と連携を図っております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	まだ、学校を卒業して障害福祉サービス事業所等へ移行するお子さんがおりません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			関係機関を招いた定期研修が行われています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	イベントなどで 通所児童のご兄弟との交流はあるが、保護者様の意向として望まれていない方が多いので、難しいと考えています
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			学びの場として、また地域の事業所や学校等との交流を深められる様に、時間を調整しながら参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育中や療育後等、日常の様子をお聞きしたり、療育内容をお伝えしたりしています。連絡帳も取り入れています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	その場に応じた相談はお受けしていますが、ペアレント・トレーニングを実施出来る職員がおりません。 支援技術を学ぶ機会を設ける事が必要と思っています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際に、分かりやすい様に丁寧にお伝えする様、心がけています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			児童の療育時の待合時間を利用して行っている。 また、フィードバックの際にも適切に応じて、丁寧な対応を心がけている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	ご要望がございましたら、定期的な開催を検討していく予定です。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応のご説明を契約時に行っています。相談や申し入れがあった際には、すぐに職員間で周知し、迅速な対応が出来る様に体制整備しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			HP などでお知らせを行い、元氣サーチやリタリコなどでも情報発信をしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			帰宅の際も鍵の掛かる戸棚や、引き出しの中へ収納しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さんの特性に応じて対応し、保護者には、必要に応じて連絡ノートを使用しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域協力をお願いするイベントは、開催しています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時、災害内容に応じた避難場所の説明をし、連絡手段として災害伝言ダイヤルのご案内をしていますが、毎月定期的に行われている訓練に関しては、積極的にお知らせはしておらず、周知は出来ていない部分がある為、改善に努めます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1度必ず防災訓練を行っており、記録も残しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			全員が参加出来る研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束の必要性が想定される状況にありません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	○		現在、食物アレルギーをお持ちのお子さんの来所はありませんが、イベント時には改めて確認を取っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			HP にて全国のヒヤリハット集を作成し、公開している為、いつでも閲覧可能となっています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌新琴似校

保護者等数（児童数）： 35 回収数： 割合： 63 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	1		体を動かしたり、自習したりするスペースがあれば良いと思います 限られたスペースの中で、お子さんたちに満足していただける活動を 展開できるよう計画していきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1		指定基準上、問題ない職員数が配置されています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリア フリー化の配慮が適切になされているか	16	5		事業所内には段差のない作りになっていますが、出入口の狭さなどは あり、お子さんの入れ替え時に配慮して参ります。
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された 上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	21	1		ご利用開始に際し、必ずご意向やお求めになっていることを お尋ねし、個別支援計画に反映させる様に対応しています。 また、目標の変更時にも内容確認をし、別のご意向があれば変更 致しますので、どうかご遠慮なくお申しつけ下さい。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2		療育内容で良いものがあれば、積極的に職員間で紹介しあい、 イベントも療育も飽きが来ない様に注意していますが、更に良い 療育を目指して向上出来る様に努めます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか	7	9	6	不要と考えている保護者さまも多く、難しいと感じています。 現在、イベント時にご兄弟が参加される事が、その際に交流を 図っている状況です。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がな されたか	22			今後も分かりやすい丁寧な説明が出来る様、努めて参ります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 発達の状況や課題について共通理解ができているか	22			今後も皆さまと一緒に、お子様の成長を喜べる事業所運営を 心がけて参ります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援 が行われているか	22			これからも、皆さまの思いや気持ちに寄り添って、解決のきっかけに なれる様に尽力して参ります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	11	7	ご要望がございましたら、定期的な開催を検討していく予定です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整 備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情 があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	5		苦情対応のご説明を契約時に行っています。 相談や申し入れがあった際には、すぐに職員間で周知し、迅速な対 応出来る様に体制整備しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための 配慮がなされているか	22			今後とも、連絡帳を利用する等の配慮を続けて参りたいと 思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価 の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	6		HP 上で発信はしていますが、皆さんにもう少し周知して頂ける様、 ブログが更新された際にはお声がけするなど、工夫して参ります。
⑭	個人情報に十分注意しているか	22			これからも、取り扱いに十分注意して参ります。	
非常	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22			これからも契約時には、緊急連絡方法や、緊急時の避難先などを 皆さまにお伝え致します。

時 等 の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	8	1	職員間の訓練は、毎月1度行っておりますが、皆さまへお伝えしておりませんでした。次年度は、子ども達も参加型の訓練を実施して行きたいと思っています。
	満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22		
⑱		事業所の支援に満足しているか	22			向上心を大切に、私たちが日々勉強させて頂いていると思って頑張っていきたいと思えます。お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくお申しつけ下さい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。